

胃・大腸カメラの流れ・注意事項

* 予約時間の 30 分前にお越し下さい

胃内視鏡検査（胃カメラ）とは？

口もしくは鼻からカメラを挿入し、胃全体を直接観察する検査です。
必要に応じて生検（組織を一部採取すること）をすることがあります。
検査の所要時間は 5～10 分です。（当院では基本的に口から行います）

大腸内視鏡検査（大腸カメラ）とは？

肛門からカメラを挿入し、大腸全体を直接観察する検査です。
ポリープがあった場合はその場で切除、また必要に応じて生検（組織を一部採取すること）をすることがあります。個人差がありますが、大腸の一番奥までの挿入には 5 分程度、ポリープがあった場合は 30 分程度で終了します。

1. 予約後の流れ

予約後、事前診察にて検査の説明用紙・腸洗浄液をお渡しし、説明させていただきます。

2. 検査 2 週間前からの注意事項

胃薬・逆流性食道炎の薬・抗生剤・ヨーグルトを中止して下さい。

3. 排便のコントロール

便秘傾向の方は、検査の 1 週間前から毎日排便があるようにして頂く必要がありますので、排便状況に応じ下剤を飲んで頂きます。

4. 検査の前日

1 日消化の良い物を食べて頂きます（素うどん・パン・おかゆ・豆腐・プリン等）
19 時以降絶食となります。
水分は脱水予防の為に、摂取して下さい（お茶・スポーツドリンク可）

5. 当日① 自宅から来院までの流れ

6:30 朝の薬を内服

7:00~9:00 腸洗浄液を2時間かけてゆっくり飲んで頂きます

* 腸洗浄液内服終了後、水分（水のみ）500mlを目安に飲んで下さい。

* 腸洗浄液が効果不良の場合は、早めに来院して頂き追加で内服して頂くこともあります。

腸洗浄液剤内服後2時間程で5~8回程度の排便があります。
その後は徐々に落ち着いてきますので、移動可能です。

6. 当日② 来院～検査終了までの流れ

①来院後、受付を行い待合室にて血圧測定を行って頂きます。

②看護師がお呼びします。その後ロッカーに荷物を入れ、着替えて頂きます
(氏名・誕生日の確認にご協力下さい)



検査着に着替えて頂きます

上半身は下着類着用可能ですが、ショーツは検査用パンツに履き替え、靴下は汚れる可能性があるため脱いで頂きます(靴下は汚れても良ければ着用可です)

アクセサリーは外して頂きますが、眼鏡は検査直前まで着用可能です。

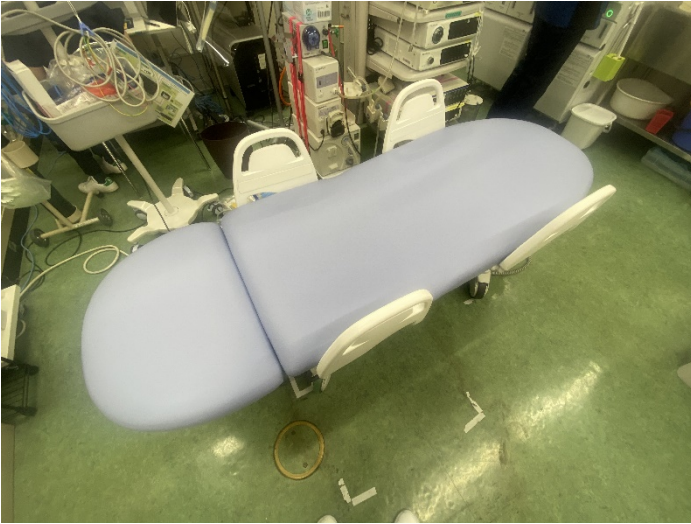
*** 掛け物等のご自身でご準備をお願いします**

③看護師による問診票の確認を行い、注射針（鎮静剤や点滴注入用）を入れ採血をします。
胃の中の泡を消す薬を飲みます。



問診票を元に、症状や鎮静剤の使用の有無など最終確認させて頂きます
順番が来るまでお待ち頂きます

④ 検査室に入り、血圧等を測定します



希望された方は鎮静剤を投与します。
検査は左向きで行います。
胃カメラ→大腸カメラの順番で行い
20～30分程度です。

*ポリープ切除・生検を行った場合は病理検査に
提出します。結果は2～3週後に郵送（1000
円）か診察でお伝えします。

⑤ 検査終了後、リカバリー室（検査前に待って頂いた場所）で30分程休みます。

*鎮静剤を使用しない方は、すぐに着替えて頂きます。

⑥ 鎮静剤から醒めた後で（鎮静剤使用しない人はすぐに）院長による検査の説明と看護師による検査後の注意事項の説明を受けて頂きます。

⑦ 会計後、帰宅となります。まっすぐ自宅にお帰り頂くようお願いいたします。

検査にあたっての注意事項

- ・ 車・バイク・自転車でお越しの方は、検査を受けて頂くことはできません。
- ・ 当日のメイク（薄くは可、口紅不可）ネイルアート、香水の使用は控えて下さい。
- ・ 費用は、保険負担割合と検査の内容により異なりますが、3割負担の方で、およそ13000～40000円程度です。
- ・ 検査当日は、保険証、検査同意書、短期滞在同意書、高リスク同意書（お渡ししている方のみ）、内視鏡検査説明書、診療予約券をお持ち下さい。
- ・ 検査中の処置の内容により、検査後（最大5日間）に運動、飲酒、食事、入浴制限があります。
- ・ 予約をキャンセルされる場合は、2週間前までにご連絡下さい。

2023年10月 青山内科クリニック